



埼玉県のマスコット コバトン

広げよう コミュニティの輪

彩の国コミュニティ協議会



主な内容

P2 …… **特集** ・ 防犯のまちづくり (4)

P3 …… **特色のある地域活動** ～防犯のまちづくり～

- ・ 宮一商店街サミット 防犯委員会
- ・ 鴻巣市田間宮自主パトロール隊

P4 …… **会員紹介**

- ・ 三国コカ・コーラボトリング株式会社
- ・ ボーイスカウト埼玉県連盟

お知らせ

・ 会員紹介への掲載を希望される会員の方を募集しています。希望される会員の方は、事務局まで御連絡ください。
 ・ 今号より掲載を始めました「プチ情報」への情報掲載を希望される会員の方を募集しています。
 詳細については事務局へお問い合わせください。(60マス×3行での記載になります。)

編集・発行

彩の国コミュニティ協議会 (埼玉県総務部県民・消費生活課内)

〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1 電話 048-830-2819 FAX 048-830-4750

ホームページ <http://www.pref.saitama.lg.jp/A01/BQ00/community/com.htm>

会員募集 当協議会では、コミュニティ活動をさらに活発にするために、協力していただける新規会員を募集しています。

特集 防犯のまちづくり(4)

子供の安全を守る!



子供の声掛け事案発生状況

平成17年中、県内で発生した声掛け事案は594件の
のぼり平成16年中の発生件数418件を超えました。

その特徴は

- 小学生の被害が約59%を占める
- 女子児童・生徒の被害が約83%を占める
- 14時～18時の下校・帰宅時間帯に被害が集中している
- 道路上における被害が約88%を占める
- 単独行動時における被害が約80%を占める

※声かけ事案とは

18歳以下の男女に対して、犯罪行為には至らないが、その前兆としてとらえられる「声をかける」「手を引く」「肩に手を掛ける」「後をつける」等の行為について警察が把握したもの。

保護者の方へ

子供たちを犯罪から守るには、学校・通学路・子供の遊び場などの安全対策を学校・地域・警察・市町村等が連携し行う必要があります。

しかし、最も重要なことは、子供たちに一番身近な存在である親が、親だからできることをする必要があります。

子供たちと話しをしていますか

学校のできごと、友だちとのこと、どこでどんな遊びをしているかなど、犯罪が起こる背景には必ず予

兆があり、それを見のがさないことができるのは親だけです。

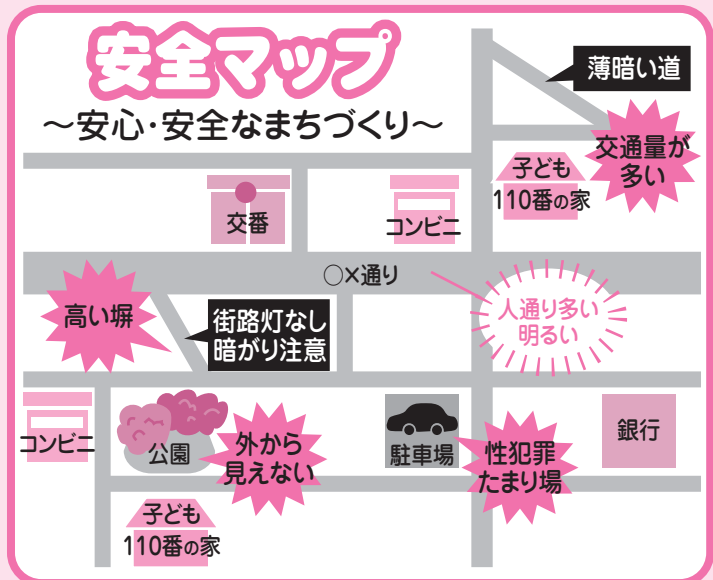
- ★学校でイジメに遭っている
＝単独行動が多くなり犯罪に遭いやすい

子供たちの通学路を把握していますか

集団下校でも自宅周辺では一人で歩くことになりま
す。親子で通学路の安全点検を行い、危険な場所を回
避しましょう。

○危険な場所

- ・高い塀がある通り
- ・駐車場の中
- ・樹木が多く外から見えない公園
- ・人通りの少ない通り
- ・空き地や工事現場
- ・ガードレールがない歩道
- ・車がスピードを出す通り



知らない人ってどんな人が教えていますか

相手が自分を知っていたら、子供には「知っている人」か「知らない人」か区別ができません。また、「お母さんから頼まれてきた」「お母さんが事故にあった」と言われたら、信用してしまう可能性があります。

名前を呼ばれてもその人がどんな人か知らない人であれば、「知らない人」と具体的に説明しましょう。

地域で行われている子供の見守り活動に協力しましょう

イ子情報

イベント!! ~新緑のけんかつふれあい広場~
日時:5月5日10:00~15:30 (①のみ11:30~12:30、14:00~15:00) 場所:県民活動総合センター 内容:①ミニ・サーカス・クラウンショー、②ふれあい動物園、③子ども遊び広場、④フリーマーケットなど 費用:①のみ500円(4歳~小学生200円、4歳未満は無料)、定員:①のみ各350人(申込順) 申込:①のみ電話、来館又はWebで同センター(伊奈町小針内宿1600 TEL048-728-7113)へ。

防犯の特集を組んでいる今号では、地域での防犯の取組をしている団体を紹介します。

宮一商店街サミット 防犯委員会

武蔵の国一ノ宮 氷川神社の門前にある大宮駅東口商店街には私たちの3商店街があります。

郊外に大規模店舗が出店したことなどにより、中心市街地の宮一地区でも商売替えや退店していく店舗が生じています。新規に出店する店舗の中には違法エステなどもあり、商店街の風紀の乱れも心配されるようになりました。そこで、宮一地区では自治会を始め3商店街で対策を講じるため、宮一商店街サミットを立ち上げ、防犯委員会も平成15年4月から活動を開始しました。

▶ 年末繁華街視察



毎週1回の活動とし、大宮駅東口駅前交番から駅頭・大門町1丁目・宮町1丁目地区を午後8時から約1時間かけ、隈無く徒歩で巡回しています。また、少年非行防止も兼ねてゲームセンターにも立入りを行っています。地元住民・商店主・

NPO法人・有志の女性がメンバーで大宮警察署の協力も得て制服・私服の警察官を交え活動しています。

パトロールの際に着用するユニホームや帽子的制作費は、自治会や各商店街の会費から提供を受けています。

効果的に活動するためには、目立つユニホームを着用し大勢で一団となり、積極的な声掛けを行うことが必要です。こうした活動について地域の人々に認識してもらい、防犯への関心を持ってもらうことも大切です。

繁華街では難しいと思われた、バーベキュー大会や防犯教室なども開催し、地域活動として一番大切な地域の方々の交流を深めることができました。今後も続けていきたいと思っています。

他地域からの見学も多くなり、知事が行う年末繁華街視察や青少年非行防止活動へ参加することもあります。私たち地域の活動を充実することはもちろんのことですが、他地域にも、住民や商店主による防犯活動が広がるよう、努力を行ってまいります。

●宮一商店街サミット 防犯委員会●

委員長 村上 充廣 連絡先 048-642-7238
ホームページ <http://www.e-oomiya.jp/>
事務局 048-648-7454 (普段は留守番電話になっています。)

鴻巣市田間宮自主パトロール隊

近年の犯罪の増加や、この地域で事件が発生したことから、一人での見回りを始めたところ、賛同者が参加するようになり、平成17年11月13日に「地元の治安を自分たちで協力し合って守ろう」とパトロール隊を発足しました。

この地域は、鴻巣駅西口を拠点に約5,000世帯が居住しており、自治会も28あります。その中の8地区の住民有志30名でパトロール隊は構成されていますが、活動地域は8地区だけでなく自転車を使うなどし、全域で行っています。

特に開始時間を決めずに、各自の判断で活動を行っていることから、空き巣なども入りにくくなる効果が生まれ、成果があがっています。

また、不審者の目撃等も多発しているため、地区内の小中学校では、登下校に合わせ、こちらは複数人でパトロールを行っています。今後は通学路で犬の散歩をしてもらう、ワンワンパトロールも検討しています。パトロールの他に、駐在所勤務の警察官にも参加してもらい、2ヶ月に1度全体会議を開催し情報交換を行っています。

当隊は、市から防犯用ベストや腕章、防犯灯の貸与を受けて

いますが、補助金等はもらっておらず、会費1千円の自主財源で活動しています。自治会や市の主導ではなく、住民自らの意志で参加・活動する団体です。このことが、長く続く秘訣



▲パトロール隊のみなさん

であり、また活動していくうえでの特色です。

先日、隊員募集と防犯の注意を促すチラシを配布しました。地域のみなさんにも防犯意識を高め、自らの意志で参加していただければと思います。

●鴻巣市田間宮自主パトロール隊●

隊長 横山 光市 連絡先 048-596-3183



お年寄りを交通事故から守る県民運動2006(平成18年4月1日(土)~平成19年3月31日(日))

高齢者をいたわる交通環境づくり、高齢者自らが交通社会の模範となるような意識改革など、県民総ぐるみで高齢者の交通事故防止を推進しましょう。埼玉県交通安全対策協議会(事務局:埼玉県総務部交通安全課)

会員紹介

掲載を希望される会員の方は、事務局までご連絡ください。

企業会員

三国コカ・コーラボトリング株式会社

コカ・コーラは、最初はびんのボトルに入っていました。それを24本入りの木箱に入れて、コカ・コーラのユニフォームを着た販売員が、地域のお得意先一軒一軒にお届けしていました。

私たちの仕事はそこが出発点であり、基本的に地域密着型のビジネスが原点となっています。

このように地域に根ざす企業でありますので、地域社会とともに繁栄することを目標として、さまざまな地域貢献活動に取り組んでまいりました。



▲子どもたちと父親の参加するエコロジースクール

今回ご紹介させていただくのは、「コカ・コーラエコロジースクール」です。

その趣旨は、明日を担う若い世代に「自然と共生し、自然

を大切にすることを育んでほしい」であり、1999年から環境教育プログラムの一環として地域の子どもたち及びその父兄と一緒に、スクールを開催しています。



▲自然との共生、大切にすることを育みます

2003年からは社員が環境インストラクターの資格を取得し、現在46名が指導員として地元開催のスクールに参加しています。

これからもっと地域から愛され信頼される企業となるよう、こうした活動にも積極的に取り組んでまいりますので、今後ともご指導のほどよろしくお願い致します。



三国コカ・コーラボトリング(株)
ホームページ

URL://www.mikuni-ccbc.co.jp

団体会員（県域団体）

ボーイスカウト埼玉県連盟

【スカウト運動のはじまり】

ボーイスカウト運動の誕生は、20世紀初頭のイギリスにおける小さいキャンプでした。

【スカウト運動の特徴】

キャンプ生活や自然観察、自然体験を少年たちの冒険心や好奇心と結びつけ、少年達に自立心や協調性、リーダーシップを身につけさせることで、社会に役立つ人材を育成することを目指しています。

他の青少年団体と異なるところは、『ちかい・おきて』を実践し、小さなグループでの活動を通じ協力心と責任感を養う班制教育、項目を成し遂げることによって上級に進む進歩制度、野外活動を取り入れていることです。そして、幼年期から青年期までの年齢に応じた5つの部門により構成され、いろいろなプログラムが工夫されています。

【ボーイスカウト活動の内容】

活動については、野外での活動が中心です。ハイキングやキャンプなど自然の中で思い切り遊び、冒険できるのもボーイスカウトならではの楽しみであり、野外活動を通して、自然を学び、友情や協調の精神を育みます。

また、奉仕活動もスカウト活動の柱です。「赤い羽根」やウ

ニセフ募金などにも協力し、なぜこの活動が必要で、何に役立つのかを学んだり、スカウトの日である9月15日には、日本中のスカウトが一斉に空き缶拾いをする「カントリー大作戦」を行っています。夏はキャンプや水泳はもちろん、イカ



▶募金活動にも協力します

ダ作りなどにも挑戦します。万に備え、ライフセービングや心肺蘇生法等の訓練も受けたりします。

自分でできることは何でも自分でやるのがスカウト活動です。こうした活動を通じて青少年の健全育成に貢献するとともに、これからも様々な活動に取組んでいきたいと思ひます。

ボーイスカウト埼玉県連盟 ホームページ

http://www.scout-saitama.jp/

電話 048-822-2463

イチ情報

夕暮れ時早めのライト点灯運動(平成18年4月1日(土)～平成19年3月31日(日))

本県の交通情勢は依然として深刻な状況にあり、死亡事故は、夕暮れ時から夜間の時間帯に多発する傾向があります。「夕暮れ時早めのライト点灯運動」を展開し、交通事故防止をはかりましょう。

埼玉県交通安全対策協議会(事務局:埼玉県総務部交通安全課)